

■大学院 文学研究科 日本文化専攻

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）
<p><b>【修士課程】</b>                      文学研究科日本文化専攻（修士課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた大学院生に「修士（日本文化）」の学位を授与します。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本文化に関する幅広い視野と見識を獲得している。</li> <li>2. 史資料批判能力や実証的な論証の技術を身につけている。</li> <li>3. 日本文化の諸事象に対して独自の判断・評価を行い得る人材である。</li> <li>4. 日本文化に関する専門的知識、史資料や文献の読解力などの専門的研究技能、思考力や分析力などの専門的研究能力を有し、それらの知識・技能・能力を社会に還元できる人材である。</li> </ol>
<p><b>【博士後期課程】</b>                      文学研究科日本文化専攻（博士後期課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた大学院生に「博士（日本文化）」の学位を授与します。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本文化に精通し、高度な専門的知識と幅広い教養を駆使して、専門分野の研究を独自の視点から推進、発展させ得る能力を有している。</li> <li>2. 日本文化に関する高度な専門的知識と幅広い教養を有し、その培った能力を、教育・研究分野における専門的な職業人として社会に還元し得る人材である。</li> </ol>

■大学院 文学研究科 地域社会システム専攻

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）
<p><b>【修士課程】</b>                      文学研究科地域社会システム専攻（修士課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「修士（地域社会システム）」の学位を授与します。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域社会の構造と変動過程に関する広い視野と見識を持っている。</li> <li>2. 多角的な視点から地域社会の諸問題を考察できる能力を有している。</li> <li>3. 地域社会の構造と変動過程に関する広い視野と見識を活用し、地域社会に貢献できる能力を有している。</li> <li>4. 地域社会の構造と変動過程に関する広い視野と見識を生かして、高度な専門性を必要とする職業に就ける能力を有している。</li> </ol>
<p><b>【博士後期課程】</b>                      文学研究科地域社会システム専攻（博士後期課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「博士（地域社会システム）」の学位を授与します。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域社会の多様な分野を複合的に考察し、独自の視点から研究できる能力を有している。</li> <li>2. 地域社会の諸問題に精通し、高度な専門性と客観的な視点から比較検討できる能力を有している。</li> <li>3. 地域社会の諸問題に精通し、高度な専門性を必要とする職業に就ける能力を有している。</li> </ol>

■大学院 文学研究科 欧米文化専攻

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）
<p><b>【修士課程】</b>                      文学研究科欧米文化専攻（修士課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「修士（欧米文化）」の学位を授与します。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 欧米文化に関する幅広い視野と識見を持ち、物事を主体的に判断する能力を持っている。</li> <li>2. 欧米文化に関する知識と語学力とを活用し、専門的な職業人として社会に貢献できる人材である。</li> <li>3. 欧米文化研究の深化と同時に、自主的に日本文化に対する造詣をも深くし、深く幅広い欧米文化の知識をもとに、日本文化の発展と向上に資する人材となる基礎能力を有している。</li> <li>4. 欧米文化の研究を通して欧米人を深く理解し、平和に貢献できる見識を持っている。</li> </ol>
<p><b>【博士後期課程】</b>                      文学研究科欧米文化専攻（博士後期課程）では、学則第6条の2に示す人材の養成を目指します。この目標に沿って、所定の単位を修得し、以下の資質、能力及び知識を身につけた学生に「博士（欧米文化）」の学位を授与します。</p>

## 愛知大学 3つのポリシー（2024年度以降）

1. 欧米文化に精通し、高度な専門的知識を駆使して、独自の視点から専門分野の研究を推進する能力を有している。
2. 日本の文化と歴史にも通曉し、欧米文化を客観的な立場から比較考察できる能力を有している。
3. 欧米文化の研究が自ずと日本文化の発展に寄与し得るだけの質と客観性を持っている。